

2020 年度（令和 2 年度）

北 海 商 科 大 学

商 学 部

商 学 科 / 観 光 産 業 学 科

入 学 試 験 要 項

一般入学試験 [2月8日試験]・[2月13日試験]
大学入試センター試験利用入学試験 [I期]・[II期]
指定校推薦入学試験
公募推薦入学試験 [I期]・[II期]
海外帰国生徒特別入学試験
併設校推薦入学試験

目 次

I. 建学の精神 ディプロマ・ポリシー カリキュラム・ポリシー アドミッション・ポリシー	1
II. 募集人員	3
III. 一般入学試験要項	3
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 一般入試日程・試験科目等一覧	4
4. 出願手続	5
(1) 出願期間	5
(2) 出願方法	5
(3) 出願書類送付先	5
(4) 出願書類	5
(5) 入学検定料	5
(6) 出願上の注意	6
5. 身体に障がいがある場合の受験について	6
6. 受験票について	6
7. 個人情報の取扱いについて	6
8. 受験上の注意	7
9. 試験場	8
10. 合格発表	8
11. 追加合格	9
12. 入学手続	9
IV. 大学入試センター試験利用入学試験要項	10
1. 募集人員および日程	10
2. 出願資格	10
3. 入学試験科目・配点	11
4. 出願手続	11
5. 身体に障がいがある場合の受験について	12
6. 受験番号通知について	13
7. 個人情報の取扱いについて	13
8. 合格発表	13
9. 入学手続	14
V. 推薦入学試験要項	15
<指定校推薦入学試験要項>	15
1. 募集人員	15
2. 出願資格・選抜方法	15
3. 指定校推薦入試日程	16
4. 出願書類	16
5. 入学検定料	17

6. 出願上の注意	17
7. 出願方法と送付先	17
8. 受験票について	17
9. 個人情報の取扱いについて	18
10. 受験上の注意	18
11. 身体に障がいがある場合の受験について	18
12. 合格発表	19
13. 入学手続	19
14. 指定校推薦入学試験案内	20
<公募推薦入学試験要項>	21
1. 募集人員	21
2. 出願資格・選抜方法	21
3. 公募推薦入試日程	22
4. 出願書類	22
5. 入学検定料	23
6. 出願上の注意	23
7. 出願方法と送付先	23
8. 受験票について	23
9. 個人情報の取扱いについて	24
10. 受験上の注意	24
11. 身体に障がいがある場合の受験について	24
12. 合格発表	25
13. 入学手続	25
14. 公募推薦入学試験[Ⅰ期]案内	26
15. 公募推薦入学試験[Ⅱ期]案内	26
VI. その他の入学試験	28
<海外帰国生徒特別入学試験要項>	28
<併設校推薦入学試験要項(北海高等学校・北海学園札幌高等学校)>	31
VII. 入学金・授業料等の学費納入金	32
VIII. 試験場案内図	32
IX. 入学後履修する外国語の選択について	33
X. 入試用願書記入上の注意および記入例	34
一般入試(2月8日)用願書	34
一般入試(2月13日)用願書	35
大学入試センター試験利用入試用願書	36
推薦入試用願書	37
XI. 高等学校等コード表	38

巻末綴じ込み

(様式1) 推薦書(指定校・公募用)

(様式2) 志望理由書(公募用)

I . 建学の精神 ディプロマ・ポリシー カリキュラム・ポリシー アドミッション・ポリシー

建学の精神

120 余年に及ぶ北海学園の歴史を背景に、2006 年、北海商科大学は誕生しました。本学は 1977 年に北見市に設置された北海学園北見大学を前身に、創設以来、建学の精神である地域に根ざした「開拓者精神の涵養」を継承し、現代社会の急速なグローバル化に対応した教育研究を実践すべく、とりわけ北東アジアの動向に注目し、「アジアの時代にアジアを学ぶ」ことを教育目標（大学の使命・目的）にしています。開学以来、実践的なコミュニケーション能力の向上を目指した教育研究を通して、学生たちのアジアへの興味と関心が喚起され、近い将来、アジアを目指すスペシャリストへと成長していくことが期待されます。

ディプロマ・ポリシー

本学の教育課程において、所定の単位を修得し、以下の目標を達成した学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 1) 豊かな人間形成における幅広い教養とコミュニケーション能力を身に付けること。
- 2) 国際社会における生活習慣や環境の相違に基づく多様な価値観や世界観の存在を理解し、国際的視野に立つ異文化コミュニケーション能力を身に付けること。
- 3) 修得した知識および技能により、自ら課題を発見し解決する能力を身に付けること。

カリキュラム・ポリシー

- 1) 国際ビジネス、国際観光を担う人材の養成

国境を越えて多方面にわたる交流が進展するグローバル化時代においては、世界の人々が相互にそれぞれの文化的な特性・慣習・生活環境における価値観や世界観の相違を認め合いながら共生していく必要があります。本学は、こうした人と人とのグローバルな関係が深化する社会情勢を前にして、国際ビジネス、国際観光の分野において、豊かな知識、柔軟な発想、実践力のある技能を身につけた国際社会と地域社会に貢献するグローバルな活動を担いうる人材養成を行います。

- 2) 少人数教育とバイリンガル教育の充実

研究と教育を統合する人材育成システムを目指し、少人数による課題設定教育と研究に裏付けられた自己主張に基づくコミュニケーションを可能にする教育を行います。また、国際社会において活躍する能力を養成するため、外国人講師による講義形態を積極的に取り入れ、実践的なバイリンガル教育を行います。

3) 専門職資格取得を目指すAPQ (Advanced Professional Qualification) 教育の実践

新しい大学運営システムを取り入れた専門的スキルを習得する実践的教育を実現します。語学・情報管理・観光・貿易通商・社会行政のそれぞれの分野において、高度なスキルと資格の取得を目指すカリキュラムを実施します。

4) 躍進する北東アジア (中国・韓国) 地域等協力の実践

北東アジア地域との恒常的な交流を目的にした教育を展開し、躍進する北東アジア地域の発展に貢献するため、約5か月間の語学研修プログラムを含むカリキュラムを提供し、異文化体験を通じた国際的な視野とセンスを身に付けさせます。

中国および韓国等の協定大学と「相互教育実践プログラム協定」に基づいた留学研修制度を設置して、地域協力の交流を促進します。

5) 産学官連携と国際共同を基軸にする地域密着型教育の実践

北海道の発展方向に沿った大学のあり方を追求し、北海道の産業・経済界との連携を深めるため、関係諸機関および個人による特別講義・ゼミをオプション講義として展開します。国際化やグローバル化に適応できる実践的能力を修得した人材の北海道地域での活躍の場を確保します。

アドミッション・ポリシー

本学では「国際交流」をキーワードに、独自の教育システムとカリキュラムを展開し、国際ビジネスと国際観光の分野でリーダーシップを発揮できる優れた人材の育成を目指しています。

本学の教育方針に基づいて、グローバルな世界において活躍しようという意欲ある学生を求めます。特に、北東アジア地域における言語・文化・社会および国際関係に強い関心を持ち、学習することへの興味と幅広い問題意識を持つ学生の入学を歓迎します。

Ⅱ. 募集人員

(名)

学 部	商 学 部		
入 学 定 員	180		
一 般 入 学 試 験	2月 8日試験	55	
	2月13日試験	20	
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 利 用 入 学 試 験	I 期	15	
	II 期	5	
推 薦 入 学 試 験	指 定 校 推 薦 入 学 試 験	40	
	公 募 推 薦 入 学 試 験	I 期	20
		II 期	5
	併 設 校 推 薦 入 学 試 験	20	
海 外 帰 国 生 徒 特 別 入 学 試 験		若 干 名	

◎本学は学部入試を採用しています。学科（商学科・観光産業学科）の選択は2年次に行います。

Ⅲ. 一般入学試験要項

1. 募集人員

(名)

学 部	商 学 部	
入 学 定 員	180	
一 般 入 試	2月 8日試験	55
	2月13日試験	20

2. 出願資格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣の指定した者
 - ④ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和2年3月31日までに合格見込みの者並びに大学入学資格検定に合格した者
 - ⑤ その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

3. 一般入試日程・試験科目等一覧

学 部	商学部							
種 別	2月 8日試験			2月13日試験				
出 願 期 間	【郵送】 令和2年 1月 9日(木)～ 1月30日(木) 消印有効 【窓口】 令和2年 1月 9日(木)～ 1月31日(金) 午後4時 窓口受付締切							
試 験 日	令和2年 2月 8日 (土)			令和2年 2月13日 (木)				
教 科 目 と 範 囲 配 点	教科		科目と範囲	配点	教科		科目と範囲	配点
	必 須	国 語	国語総合(近代以降の文章に限定)、現代文B	100点	必 須	国 語	国語総合(近代以降の文章に限定)、現代文B	150点
		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点		外国語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点
	選 択	地 理 史	世界史B	各100点	/			
			日本史B					
地理B								
公 民	政治・経済							
数 学	数学Ⅰ・数学A ※「数学A」に関する出題範囲は、「場合の数と確率」および「整数の性質」を出題の範囲とする。							
満 点	300点 (3教科3科目)			300点 (2教科2科目)				
試 験 地	札幌・旭川・北見・函館・帯広			札幌・旭川				
試 験 時 間	国 語 9 : 45～10 : 45 (60分) 外国語 11 : 25～12 : 25 (60分) 選択科目 13 : 25～14 : 25 (60分) ※必須2教科2科目および選択3教科5科目から1科目を選択し、3教科3科目を受験すること。			国 語 9 : 45～11 : 00 (75分) 外国語 11 : 40～12 : 55 (75分) ※必須2教科2科目を受験すること。				
合 格 発 表	令和2年 2月20日(木) 午前10時 (北海科大学構内)							
入 学 手 続 期 間	第一次手続 (入学金) 令和2年 2月20日(木)～ 2月28日(金)							
	第二次手続 (授業料等) 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金)							

◎本学の一般入学試験(2月8日・2月13日)は記述式の解答方式です。

◎受験票は、本学から受験生のもとへ2月1日前後に郵送します。

4. 出願手続

(1) 出願期間

【郵送】令和2年 1月 9日(木)～ 1月30日(木) 消印有効

【窓口】令和2年 1月 9日(木)～ 1月31日(金)午後4時 窓口受付締切

(2) 出願方法

- ① 出願書類は、本学所定の封筒を用いて、「速達書留」で郵送するか本学窓口に持参してください。
- ② 出願書類封入の際には、封筒表面の窓あき部分から「出納印」が見えるように入れてください。

(3) 出願書類送付先

〒062-8607 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 北海商科大学 入試・広報センター入試係

(4) 出願書類

① 入試用願書（一般入試用）

- ・ 2月8日試験用と2月13日試験用がそれぞれあります。試験日の選択は自由で両方の試験を受験することもできます（別封筒でそれぞれ書類を郵送または本学窓口に持参してください）。
- ・ 願書は「入試用願書記入上の注意および記入例」（34・35頁）を参照し、記入してください。
- ・ **写真1枚** 副票の写真欄に両面テープにて貼付してください。ただし、写真の裏面がシールになっているものはそのまま貼付してください。
出願前3か月以内に撮影した写真（単身、正面、上半身、無帽、背景なし、カラー、縦3cm×横3cm）に限ります。
- ・ 消せるボールペンでは記入しないでください。

② 調査書

令和元年10月1日以降に出身学校長が作成し厳封したものに限り、本人が出身学校より取り寄せてください。ただし、高等学校卒業程度認定試験に合格した者および合格見込みの者はその合格（または合格見込み）成績証明書を提出してください。大学入学資格検定に合格している者は、その合格証明書および成績証明書を提出してください。

(5) 入学検定料 30,000円 振込期限 令和2年 1月30日(木) 厳守

(令和元年12月 2日(月)より振込可、ATM利用は不可)

- ① 振込金額は、入学検定料30,000円、受験票郵送料342円の合計30,342円です。
- ② 振込用紙は願書と一体になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに最寄りの銀行または信用金庫窓口より『電信扱い』で振り込んでください。振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となります。
- ③ 窓口振込の際、入試用願書[A]、入学検定料領収書[F]に取扱銀行出納印が押されていることを確認してください。
- ④ 入学検定料領収書[F]は各自が保管してください。

(6) 出願上の注意

- ① 出願書類に下記のような不備がある場合には受け付けることができませんので、十分注意してください。
 - ・ 入試用願書[A]・副票[B]・受験票[C]に記入漏れ、誤記のある場合
 - ・ 入試用願書[A]に取扱銀行出納印が押されていない場合
 - ・ 出願書類が不足している場合
- ② 入学検定料が出願期間内に銀行へ振り込まれていても、出願書類が期間内に到着しなかった場合には受け付けできません。
- ③ 遠隔地からの郵便は天候等の事情により遅れることがありますので、早めに郵送してください。
- ④ 一度提出した書類および入学検定料は返還しません。

5. 身体に障がいがある場合の受験について

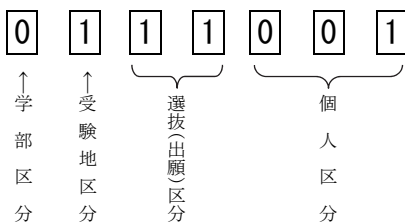
身体の機能に障がいがあり、受験時や入学後の学習に際して特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち入試係に必ずご相談ください。

6. 受験票について

- (1) 受験票は、大学から受験生のもとに 2月 1日前後に郵送します。
- (2) 2月5日になっても受験票が届かない場合は、入試係までお問い合わせください。
- (3) 受験番号は、下記の表の通り学部区分・受験地区区分・選抜区分・通し番号により構成されています。受験票を受領後、受験番号と出願した受験地・選抜区分等が一致しているか確認してください。

・ 受験番号の構成

例：一般入試(2月8日試験)を札幌で受験の場合



1桁目	2桁目	3桁目	4桁目	5桁目	6桁目	7桁目
学部区分	受験地区区分	選抜(出願)区分		個人区分		
0:商学部	1:札幌 2:旭川 3:北見 4:函館 5:帯広 受験地は一般のみ	11:一般(2月8日試験)	001~999: 通し番号			
		12:一般(2月13日試験)				
		21:センター(I期)				
		22:センター(II期)				
		31:指定校				
		41:公募(I期)				
		42:公募(II期)				
		51:海外帰国				
		61:併設校(北海)				
71:併設校(札幌)						

7. 個人情報の取扱いについて

出願に際し、提出された個人の入学試験情報は、個人情報保護の観点から次の目的以外には使用しません。

1. 判定に関わること
2. 合否通知(試験結果通知)の発送

3. 出身高等学校への「合否」「得点結果」の提供（承諾者のみ）

(1) 趣旨

得点結果等は、高等学校における進路指導上の参考資料とされています。受験生の意思を本位とし、これらを出身高校に提供することで高等学校の要望に応えることを趣旨とします。

(2) 実施方法

大学から出身高等学校に下記の事項①②について、提供されることを承諾する場合は「1」、承諾しない場合は「2」を、入試用願書Aの「出身高校への情報提供承諾」欄に記入してください。ただし、高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定・外国の学校等の出身の場合は提供を行わないので、記入は不要です。

なお、このことは合否判定に何ら影響を及ぼすものではありません。

- ① 高等学校別の「合格者名簿」に、受験番号と氏名が表示されます（入試得点・不合格者名は表示されません）。提供する時期は、合格発表日以降になります。
- ② 高等学校別の「入試成績表」に、受験番号、氏名、入試状況（性別・卒年・段階評定・合否または手続状況）、入試成績状況（総得点・順位）が表示されます。提供する時期は、令和2年5月以降を予定しています。

4. 本学関係諸機関（北海学園生活協同組合—合格者のみ、北海商科大学同窓会—入学者のみ）への提供

5. 各種統計処理及び分析結果の利用

8. 受験上の注意

(1) 試験について

- ① 試験日当日、受験票を忘れた方はただちに入試係で再発行手続きをしてください。
- ② 試験場の開門は、午前 8時30分です。午前 9時30分までに指定の席に着席し、受験票を机の上に提示してください。
- ③ 試験会場到着が試験開始後20分を過ぎた場合は、その時間の科目は受験できません。
- ④ 試験会場内は禁煙です。
- ⑤ HBの鉛筆・シャープペンシル、消しゴムを持参してください。なお、机上での下敷、定規、コンパス等の使用は認めません。また、電卓、そろばん、翻訳機等の記憶機能付きの用品・携帯電話およびスマートフォン、これに類するものの試験場での使用を禁止します。また、時計については計時機能だけのものに限りません。（試験場には時計はありません）
- ⑥ 英文字や地図などがプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ⑦ 試験場からの退場については、試験監督者の指示に従ってください。受験票は必ず持ち帰り保管してください。
- ⑧ 上履きは不要です。

(2) 本学試験会場の受験生へ

- ① 試験日前日に校舎の位置確認はできますが、校舎内の下見はできません。
- ② 2月8日試験の受験生は、昼食を持参してください。
- ③ 試験場およびその周辺での駐車を禁止します。試験場内への受験生以外の者の立ち入りはできません。また、雪害等による交通トラブル等を考慮して、時間に余裕をもって集合してください。

(3) 地方試験会場の受験生へ

- ① 地方試験場には、直接問い合わせはできませんので、本学入試係に問い合わせてください。
- ② 試験日前日の下見はできません。
- ③ 地方試験場には、昼食施設がない所がありますので、注意してください。
- ④ 試験場およびその周辺には、駐車場がない所もありますので、公共交通機関を利用してください。
また、雪害等による交通トラブル等を考慮して、時間に余裕をもって集合してください。

9. 試験場

※試験場案内図は32頁参照

受験地	種別	会 場	所 在 地
札幌	2月 8日 2月13日	北海商科大学校舎	札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 TEL 011-841-1161(代)
旭川	2月 8日 2月13日	北洋ホール	旭川市4条通9丁目1703番地 旭川北洋ビル8F TEL 0166-26-3333
北見	2月 8日	学校法人北海学園北見校地	北見市北光235番地 TEL 0157-22-2721
函館	2月 8日	ホテルマイステイズ函館五稜郭	函館市本町26-17 TEL 0138-30-2111
帯広	2月 8日	とがち館	帯広市西7条南6丁目2番地 TEL 0155-24-1040

10. 合格発表

- (1) 合格者は、令和2年 2月20日(木)午前10時に北海商科大学構内で受験番号を掲示します。
- (2) 合格者には、発表と同時に合格通知書および入学手続書類を速達便で郵送します。なお、直接交付はしません。
- (3) 不合格者には、試験結果通知書を郵送します。
- (4) 合否電報について

本学では、試験日当日、試験場およびその周辺で合否電報等のサービスは一切行っていません。この点のトラブルについて本学は責任を負いませんので十分注意してください。

- ◎ 合格発表についての電話等による問い合わせには、混乱防止のため一切応じませんので、ご協力をお願いします。

ホームページへの合格者受験番号一覧の掲載について

正式な合格発表は、北海商科大学構内の所定掲示板の公示、および本人宛てに郵送する通知によるものとなりますが、受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として本学ホームページの「入試情報」に、合格者の受験番号一覧を掲載します。

なお、掲載期間は、合格発表日よりおおむね1週間とします。

北海商科大学ホームページ

<http://www.hokkai.ac.jp>

11. 追加合格

入学手続状況によっては、不合格者の成績上位者から追加合格者を発表することがあります。下記の日時で確実に連絡がとれる連絡先を入学願書の「合否通知先」、「緊急時の連絡先」に必ず記入してください。

追加合格者の提出書類および納入金はすべて合格者と同じです。

なお、事前に追加合格予定者としての通知はしません。

一回目 … 第一次入学手続（入学金の納入）締切日である令和2年 2月28日（金）の午後以降に、本人あてに電話等で通知する予定です。

二回目 … 第二次入学手続（授業料等の納入）締切日である令和2年 3月 6日（金）の午後以降に、本人あてに電話等で通知する予定です。

追加合格者の入学手続について

追加合格者の入学手続期間は、追加合格者の発表後、数日（5日間程度）です。

その期間内に、入学手続（入学金と授業料等の納入・入学手続書類の提出）をすべて完了していただくこととなります。

◎ なお、この件に関する問い合わせには一切応じませんので、あらかじめご了承ください。

12. 入学手続

(1) 入学手続期間

第一次手続 令和2年 2月20日（木）～ 2月28日（金）（入学金の納入）

第二次手続 令和2年 2月20日（木）～ 3月 6日（金）（授業料等の納入と入学手続書類の提出）

◎ それぞれの期日までに所定の入学手続を行わない場合には、入学を認めません。

◎ 「大学入試センター試験利用入試」と「一般入試」において、両方で合格した場合には、「大学入試センター試験利用入試」の合格通知に基づき入学手続をしてください。また、「一般入試 [2月8日試験]」と「一般入試 [2月13日試験]」において、両方で合格した場合には、「一般入試 [2月8日試験]」の合格通知に基づき入学手続をしてください。

(2) 提出する手続書類等

① 卒業証明書（令和2年3月卒業生のみ）または、合格証明書（高等学校卒業程度認定試験合格見込みで受験した者）

② 学生カード

③ 写真2枚（縦3cm×横3cm）

④ 学生・学費支給者・保証人住所・入学後履修する外国語届

以上の書類を入学手続期間内に、郵送（締切日必着）もしくは入試係まで持参してください。

(3) 授業料等納入金返還について

所定の期間内に入学辞退・学費等納入金返還手続を行った場合、入学金を除く既納入金を返還します。詳細については、入試係にお問い合わせください。

IV. 大学入試センター試験利用入学試験要項

1. 募集人員および日程

学部	商 学 部	
種別	I 期	II 期
募集人員	15名	5名
出願期間	【郵送】 令和2年 1月 9日(木)～ 1月30日(木) 消印有効 【窓口】 令和2年 1月 9日(木)～ 1月31日(金) 午後4時 窓口受付締切	【郵送】 令和2年 2月20日(木)～ 3月 5日(木) 消印有効 【窓口】 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金) 正午 窓口受付締切
試験日	本学の個別試験は課さない 令和2年度大学入試センター試験 令和2年 1月18日(土)～ 1月19日(日)	
合格発表	令和2年 2月20日(木)午前10時 (北海商科大学構内)	令和2年 3月11日(水)午前10時 (北海商科大学構内)
入学手続期間	第一次手続(入学金) 令和2年 2月20日(木)～ 2月28日(金) 第二次手続(授業料等) 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金)	第一次手続(入学金)および第二次手続(授業料等) 令和2年 3月11日(水)～ 3月16日(月)

2. 出願資格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣の指定した者
 - ④ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和2年3月31日までに合格見込みの者並びに大学入学資格検定に合格した者
 - ⑤ その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学で認めた者

※ 令和2年度大学入試センター試験を受験すること。

3. 入学試験科目・配点

学部	種別	教科	科目	配点	満点	
商学部	I 期	国語	『国語』（近代以降の文章に限定）	3教科3科目 選択 「地理歴史」「公民」については、それぞれ2科目の受験を認め、2教科3科目も可。	各200点 (100点科目は200点に換算)	合計 600点
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理, 政治・経済』			
		数学	「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学A』「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』			
		外国語	『英語』（リスニングを除く）『中国語』『韓国語』			
	※ 高得点の3科目を合否判定に使用します。					
	II 期	国語	『国語』（近代以降の文章に限定）	2教科2科目 選択 「地理歴史」「公民」については、高得点の1科目を判定に使用。	各200点 (100点科目は200点に換算)	合計 400点
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理, 政治・経済』			
		数学	「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学A』「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』			
		外国語	『英語』（リスニングを除く）『中国語』『韓国語』			
※ 高得点の2科目を合否判定に使用します。						

○ 令和2年度大学入試センター試験の成績により合否を決定します。本学での個別学力試験は行いません。

4. 出願手続

(1) 出願期間

[I 期]

【郵送】 令和2年 1月 9日(木)～ 1月30日(木) 消印有効

【窓口】 令和2年 1月 9日(木)～ 1月31日(金) 午後4時 窓口受付締切

[II 期]

【郵送】 令和2年 2月20日(木)～ 3月 5日(木) 消印有効

【窓口】 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金) 正午 窓口受付締切

(2) 出願方法

- ① 出願書類は、本学所定の封筒を用いて、「速達書留」で郵送してください。
- ② 出願書類封入の際には、封筒表面の窓あき部分から「出納印」が見えるように入れてください。

(3) 出願書類送付先

〒062-8607 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 北海商科大学 入試・広報センター入試係

(4) 出願書類

① 入試用願書（大学入試センター試験利用入試用）

- ・願書は「入試用願書記入上の注意および記入例」（36頁）を参照し、記入してください。
- ・写真1枚 副票の写真欄に両面テープにて貼付してください。ただし、写真の裏面がシールになっているものはそのまま貼付してください。

出願前3か月以内に撮影した写真（単身、正面、上半身、無帽、背景なし、カラー、縦3cm×横3cm）に限ります。

- ・センター試験成績請求票 「私立大学・短期大学用」を指定された枠内に貼付してください。
- ・消せるボールペンでは記入しないでください。

② 調査書

令和元年10月1日以降に出身学校長が作成し厳封したものに限り、本人が出身学校より取り寄せてください。ただし、高等学校卒業程度認定試験に合格した者および合格見込みの者はその合格（または合格見込み）成績証明書を提出してください。大学入学資格検定に合格している者は、その合格証明書および成績証明書を提出してください。

(5) 入学検定料 12,000円 振込期限 [Ⅰ期] 令和2年 1月30日(木) 厳守

(令和元年12月 2日(月)より振込可、ATM利用は不可)

[Ⅱ期] 令和2年 3月 5日(木) 厳守

(令和 2年 2月20日(木)より振込可、ATM利用は不可)

- ① 振込金額は、入学検定料12,000円、受験番号通知郵送料342円の合計12,342円です。
- ② 振込用紙は願書と一体になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに最寄りの銀行または信用金庫窓口より『電信扱い』で振り込んでください。振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となります。
- ③ 窓口振込の際、入試用願書[A]、入学検定料領収書[F]に取扱銀行出納印が押されていることを確認してください。
- ④ 入学検定料領収書[F]は各自が保管してください。

(6) 出願上の注意

- ① 出願書類に下記のような不備がある場合には受け付けることができませんので、十分注意してください。
 - ・入試用願書[A]・副票[B]に記入漏れ、誤記のある場合
 - ・入試用願書[A]に取扱銀行出納印が押印されていない場合
 - ・出願書類が不足している場合
- ② 入学検定料が出願期間内に銀行へ振り込まれていても、出願書類が期間内に到着しなかった場合には受け付けできません。
- ③ 遠隔地からの郵便は天候等の事情により遅れることがありますので、早めに郵送してください。
- ④ 一度提出した書類および入学検定料は返還しません。

5. 身体に障がいがある場合の受験について

身体の機能に障がいがあり、入学後の学習に際して特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち入試係に

必ずご相談ください。

6. 受験番号通知について

受験番号通知は、大学から受験生のもとにⅠ期は2月5日前後、Ⅱ期は3月7日前後に郵送します。

なお、受験番号通知がⅠ期は2月9日までに、Ⅱ期は3月9日までに届かない場合は、入試係までお問い合わせください。

7. 個人情報の取扱いについて

出願に際し、提出された個人の入学試験情報は、個人情報保護の観点から次の目的以外には使用しません。

1. 判定に関わること
2. 合否通知（試験結果通知）の発送
3. 出身高等学校への「合否」「得点結果」の提供（承諾者のみ）

(1) 趣旨

得点結果等は、高等学校における進路指導上の参考資料とされています。受験生の意思を本位とし、これらを出身高校に提供することで高等学校の要望に応えることを趣旨とします。

(2) 実施方法

大学から出身高等学校に下記の事項①②について、提供されることを承諾する場合は「1」、承諾しない場合は「2」を、入試用願書Aの「出身高校への情報提供承諾」欄に記入してください。ただし、高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定・外国の学校等の出身の場合は提供を行わないので、記入は不要です。

なお、このことは合否判定に何ら影響を及ぼすものではありません。

- ① 高等学校別の「合格者名簿」に、受験番号と氏名が表示されます（入試得点・不合格者名は表示されません）。提供する時期は、合格発表日以降になります。
- ② 高等学校別の「入試成績表」に、受験番号、氏名、入試状況（性別・卒年・段階評定・合否または手続状況）が表示されます。提供する時期は、令和2年5月以降を予定しています。

4. 本学関係諸機関（北海学園生活協同組合—合格者のみ、北海商科大学同窓会—入学者のみ）への提供
5. 各種統計処理及び分析結果の利用

8. 合格発表

- (1) 合格者は、Ⅰ期は令和2年2月20日(木)午前10時に、Ⅱ期は令和2年3月11日(水)午前10時に北海商科大学構内で受験番号を掲示します。
- (2) 合格者には、発表と同時に合格通知書および入学手続書類を速達便で郵送します。なお、直接交付はしません。
- (3) 不合格者には、試験結果通知書を郵送します。
- (4) 合否電報について

本学では、合否電報等のサービスは一切行っていません。この点のトラブルについて本学は一切責任を

負いませので十分注意してください。

◎合格発表についての電話等による問い合わせには、混乱防止のため、一切応じませのでご協力をお願いします。

◎本学では成績開示をませので、成績についての確認・問い合わせには一切応じませ。

ホームページへの合格者受験番号一覧の掲載について

正式な合格発表は、北海商科大学構内の所定掲示板の公示、および本人宛てに郵送する通知によるものとしますが、受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として本学ホームページの「入試情報」に、合格者の受験番号一覧を掲載します。

なお、掲載期間は、合格発表日よりおおむね1週間とします。

北海商科大学ホームページ <http://www.hokkai.ac.jp>

9. 入学手続

(1) 入学手続期間

[Ⅰ期]

第一次手続 令和2年 2月20日(木)～ 2月28日(金) (入学金の納入)

第二次手続 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金) (授業料等の納入と入学手続書類の提出)

[Ⅱ期]

第一次手続 令和2年 3月11日(水)～ 3月16日(月) (入学金の納入)

第二次手続 令和2年 3月11日(水)～ 3月16日(月) (授業料等の納入と入学手続書類の提出)

◎それぞれの期日までに所定の入学手続を行わない場合には、入学を認めませ。

◎「大学入試センター試験利用入試」と「一般入試」において、両方で合格した場合は、「大学入試センター試験利用入試」の合格通知に基づき入学手続をしてください。

(2) 提出する手続書類等

- ① 卒業証明書 (令和2年3月卒業生のみ) または、合格証明書 (高等学校卒業程度認定試験合格見込みで受験した者)
- ② 学生カード
- ③ 写真2枚 (縦3cm×横3cm)
- ④ 学生・学費支給者・保証人住所・入学後履修する外国語届
- ⑤ 大学入試センター試験受験票のコピー

以上の書類を入学手続期間内に、郵送(締切日必着)もしくは入試係まで持参してください。

(3) 授業料等納入金返還について

所定の期間内に、入学辞退・学費等納入金返還手続を行った場合、入学金を除く既納入金を返還します。詳細については、入試係にお問い合わせください。

V. 推薦入学試験要項

〈指定校推薦入学試験要項〉

1. 募集人員

(名)

学 部	商 学 部
入 学 定 員	180
指 定 校 推 薦 入 試	40

2. 出願資格・選抜方法

本学の指定校推薦入学試験は「専願制」です。詳細は14. 指定校推薦入学試験案内（20頁）を参照してください。

学 部	出 願 資 格	選 抜 方 法	
		書 類 審 査	面 接
商 学 部	(1) 出願年度に本学が指定した高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者で、学校長からの推薦がある者。 (2) 本学商学部への入学を希望し、本学を専願する者。 (3) 高等学校在学期間を通して積極的かつ主体的に体育・文化活動あるいは生徒会活動等を行い、充実した高校生活を過ごしたと認められる者。 (4) 「全体の評定平均値」もしくは「4 教科(英語、国語、地理歴史、公民)に属する科目合計の評定平均値」が本学の定める水準以上である者。なお、推薦要件の詳細については、指定した高校にお知らせいたします。	○	○

3. 指定校推薦入試日程

学 部	商 学 部
制 度	指 定 校 制
出 願 期 間	【郵送】令和元年11月 1日(金)～11月14日(木)消印有効 【窓口】令和元年11月 1日(金)～11月15日(金)午後 4時 窓口受付締切
試 験 日	令和元年11月24日(日)
試 験 時 間	各自の受験票に記載
試 験 内 容	面 接
試 験 地	北海商科大学校舎 (所在地) 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 T E L 011-841-1161(代) ※試験場案内図は32頁参照
合 格 発 表	令和元年12月 5日(木) 午前10時 (北海商科大学構内)
入 学 手 続 期 間	第一次手続(入学金)および第二次手続(授業料等) 令和元年12月 5日(木)～12月20日(金)
	手続書類 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金)

- 面接はグループ面接を実施します。なお、面接の時間は20分程度を予定しています。
- 試験場の開門は、午前8時30分です。試験時間(各自受験票記載)の15分前までに会場案内係による指示に従って着席してください。
- 受験票は大学から受験生のもとへ11月17日前後に郵送します。

4. 出願書類

学 部	商 学 部	注 意 事 項
制 度	指 定 校 制	
出 願 書 類	入試用願書 (推薦入試用)	○ 推薦入試用の願書を使用し、「入試用願書記入上の注意および記入例」(37頁)を参照し、記載事項すべてについて記入してください。写真は、正面、上半身、無帽、背景のないカラーで縦3cm×横3cm出願前3か月以内に撮影したものを1枚副票に両面テープにて貼付してください。
	調 査 書	○ 出身学校の所定様式で、学校長が証明し厳封したものの。
	推 薦 書 学 校 長 (様式1)	○ 本学所定の用紙(巻末添付の指定校・公募 共通)に学校長が記入し厳封したものの。

5. 入学検定料

- (1) 入学検定料 : 30,000円
- (2) 振込期限 : 令和元年11月14日(木)厳守(令和元年10月1日(火)より振込可、ATM利用は不可)
- (3) 振込金額 : 入学検定料30,000円、受験票郵送料342円の合計30,342円です。
- (4) 振込用紙は願書と一体となっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに最寄りの銀行または信用金庫窓口より「電信扱い」で振り込んでください。振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となります。
- (5) 窓口振込の際、入試用願書[A]、入学検定料領収書[F]に取扱銀行出納印が押されていることを確認してください。
- (6) 入学検定料領収書[F]は各自が保管してください。

6. 出願上の注意

- (1) 本学の指定校推薦入学試験は、「専願制」です。
- (2) 出願書類に下記のような不備がある場合には受け付けることができませんので、十分注意してください。
 - ・ 入試用願書[A]・副票[B]・受験票[C]に記入漏れ、誤記のある場合
 - ・ 入試用願書[A]に取扱銀行出納印が押印されていない場合
 - ・ 出願書類が不足している場合
 - ・ 消せるボールペンで記入されている場合
- (3) 入学検定料が出願期間内に銀行へ振り込まれていた場合でも、出願書類が期間内に到着しなかった場合には受け付けできません。
- (4) 遠隔地からの郵便は天候等の事情により遅れることがありますので、早めに郵送してください。
- (5) 一度提出した書類および入学検定料は返還しません。

7. 出願方法と送付先

- (1) 出願書類は、本学所定の封筒を用いて、「速達書留」で郵送してください。
- (2) 出願書類封入の際には、封筒表面の窓あき部分から「出納印」、「出願する入試の種類」が見えるように入れてください。
- (3) 出願書類送付先
〒062-8607 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 北海商科大学 入試・広報センター入試係

8. 受験票について

受験票は締め切り日以降、本人に送付します。試験日の3日前になっても受験票が届かない場合は、入試係へお問い合わせください。

9. 個人情報の取扱いについて

出願に際し、提出された個人の入学試験情報は、個人情報保護の観点から次の目的以外には使用しません。

1. 合否判定に関わること
2. 合否通知の発送
3. 出身高等学校等への「合否」の提供
 - (1) 趣旨
合否結果は、高等学校における進路指導上の参考資料とされています。受験生の意思を本位とし、これらを出身高校に提供することで高等学校の要望に応えることを趣旨とします。
 - (2) 実施方法
大学から出身高等学校に下記の事項①②について、次のとおり提供されます。
 - ① 高等学校別の「合格者名簿」に、受験番号と氏名が表示されます（不合格者名は表示されません）。提供する時期は、合格発表日以降になります。
 - ② 高等学校別の「入試成績表」に、受験番号、氏名、入試状況（性別・卒年・段階評定・合否または手続状況）が表示されます。提供する時期は、令和2年5月以降を予定しています。
4. 本学関係諸機関（北海学園生活協同組合—合格者のみ、北海商科大学同窓会—入学者のみ）への提供
5. 各種統計処理及び分析結果の利用

10. 受験上の注意

- (1) 試験会場は北海商科大学校舎となります。
- (2) 試験日前日に校舎の位置確認はできますが、校舎内の下見はできません。
- (3) 試験日当日、受験票を忘れた方は直ちに入試係で再発行の手続きをしてください。
- (4) 携帯電話およびこれに類するものの試験場での使用を禁止します。
- (5) 受験票は必ず持ち帰り保管してください。
- (6) 上履きは不要です。

11. 身体に障がいがある場合の受験について

身体の機能に障がいがあり、受験時や入学後の学習に際して特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち入試係に必ずご相談ください。

12. 合格発表

- (1) 合格発表日については、3. 指定校推薦入試日程（16頁）を参照してください。
- (2) 合格者には発表と同時に合格通知書と入学手続書類を速達便で郵送します。なお、直接交付はしません。
また、高等学校長宛にも文書で通知いたします。
- (3) 不合格者には、試験結果通知書を郵送します。
- (4) 合否について、電話等での問い合わせには、一切応じません。
 - ◎ 本学の指定校推薦入学試験において合格と認定された者が、合格通知後、高等学校又は中等教育学校卒業までに推薦の要件を欠くに至った場合は、入学を辞退していただくものとします。
 - ◎ 本試験については成績開示をしませんので、試験結果についての確認・問い合わせには一切応じません。

ホームページへの合格者受験番号一覧の掲載について

正式な合格発表は、北海商科大学構内の所定掲示板の公示、および本人宛てに郵送する通知によるものとなりますが、受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として本学ホームページの「入試情報」に、合格者の受験番号一覧を掲載します。

なお、掲載期間は、合格発表日よりおおむね1週間とします。

北海商科大学ホームページ <http://www.hokkai.ac.jp>

13. 入学手続

- (1) 入学手続期間については、3. 指定校推薦入試日程（16頁）を参照してください。
- (2) それぞれの期日までに所定の入学手続を行わない場合には、入学を認めません。特別な事情で授業料等の納入延期を希望する場合は、入試係にお問い合わせください。
- (3) 提出する手続書類等
 - ① 卒業証明書
 - ② 学生カード
 - ③ 写真2枚（縦3cm×横3cm）
 - ④ 学生・学費支給者・保証人住所・入学後履修する外国語届
 - ⑤ 調査書（学校長が最終学年終了時で作成し、厳封したもの。）以上の書類を入学手続期間内に、郵送（締切日必着）もしくは入試係に持参してください。
- (4) 授業料等納入金返還について
所定の期間内に入学辞退、学費等納入金返還手続を行った場合、入学金を除く既納入金を返還します。詳細については、入試係にお問い合わせください。

14. 指定校推薦入学試験案内

[1] 趣 旨

本指定校推薦入学試験制度は、学業と学業以外の活動との調和のとれた優秀な生徒を選抜することを目的とし、本学指定の高等学校又は中等教育学校から、商学あるいは観光産業に興味をもち、充実した高校生活を過ごした生徒を推薦していただく入試制度です。

[2] 募集人員

40名（本学が指定した高等学校又は中等教育学校からの推薦）

[3] 出願資格

- (1) 出願年度に本学が指定する高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者で、学校長からの推薦がある者。
- (2) 本学商学部への入学を希望し、本学を専願する者。
- (3) 高等学校在学期間を通して積極的かつ主体的に体育・文化活動あるいは生徒会活動等を行い、充実した高校生活を過ごしたと認められる者。
- (4) 「全体の評定平均値」もしくは「4教科(英語、国語、地理歴史、公民)に属する科目合計の評定平均値」が本学の定める水準以上である者。なお、推薦要件の詳細については、指定した高校にお知らせしております。

[4] 選抜方法

- (1) 書類審査とグループ面接による選考のうえ判定しますが、著しく不相当と認められないかぎり合格とします。不合格と判定した場合には、その理由を各学校に通知し説明するものとします。
- (2) 面接では、本学の教育方針を理解していただくため、下記のテーマについて簡単な質疑応答も予定しています。①または②のどちらかのテーマについて準備しておいてください。

〈テーマ〉

①「最近のアジア諸国の経済や文化の動向について、どのようなことに興味や関心を持っていますか。」

②「今後の北海道のビジネスや観光を発展させるために、どのようなことが重要と考えますか。」

※ 本推薦入学試験において合格と認定された者が、合格通知後、高等学校卒業までに出願資格の要件を欠くに至った場合は、入学を辞退していただくものとします。

〈公募推薦入学試験要項〉

1. 募集人員

(名)

学 部	商 学 部	
入 学 定 員	180	
公 募 推 薦 入 試	I 期	20
	II 期	5

2. 出願資格・選抜方法

本学の公募推薦入学試験は「専願制」です。詳細は 公募推薦入学試験案内（26・27頁）を参照してください。

学 部	出 願 資 格	選 抜 方 法				
		書 類 査 閲	面 接	小 論 文	プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	
商 学 部	(1) 出願年度に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者で、学校長からの推薦がある者。なお、1校からの推薦人数は若干名とします。	I 期	○	○	○	
	(2) 本学商学部への入学を希望し、本学を専願する者。					
商 学 部	(3) 学業成績が優秀であって、人物としても優れていると認められる者。全体の評定平均値が3.3以上である者。	II 期	○	○		
	(4) 高等学校在学期間を通して積極的かつ主体的に体育・文化活動あるいは生徒会活動等を行い、充実した高校生活を過ごしたと認められる者。					○

3. 公募推薦入試日程

学 部	商 学 部	
制 度	公 募 制	
種 別	I 期	II 期
出 願 期 間	【郵送】令和元年11月 1日(金)～ 11月14日(木)消印有効 【窓口】令和元年11月 1日(金)～ 11月15日(金) 午後 4時 窓口受付締切	【郵送】令和元年12月 2日(月)～ 12月16日(月)消印有効 【窓口】令和元年12月 2日(月)～ 12月17日(火) 午後 4時 窓口受付締切
試 験 日	令和元年11月24日(日)	令和元年12月20日(金)
試 験 時 間	小論文(9:30～10:50)、 面接(小論文試験終了後)	プレゼンテーション(14:00開始)、 面接(プレゼンテーション終了後)
試 験 内 容	小論文・面 接	プレゼンテーション・面 接
試 験 地	北海商科大学校舎 (所在地) 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 T E L 011-841-1161(代) ※試験場案内図は32頁参照	
合 格 発 表	令和元年12月 5日(木) 午前10時 (北海商科大学構内)	令和元年12月25日(水) 午前10時 (北海商科大学構内)
入 学 手 続 期 間	第一次手続(入学金)および第二次手続(授業料等) 令和元年12月 5日(木)～ 12月20日(金)	第一次手続(入学金)および第二次手続(授業料等) 令和2年 1月 9日(木)～ 1月21日(火)
	手続書類 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金)	手続書類 令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金)

- 面接は個人面接を実施します。各受験者の面接開始時間は会場で指示します。
- 試験場の開門は、午前8時30分です。試験時間(小論文・プレゼンテーション)の15分前までに会場案内係による指示に従って着席してください。
- I期の受験票は大学から受験生のもとへ試験日の一週間前頃に郵送します。II期の受験票は試験日の前日までに届くよう郵送します。

4. 出願書類

学 部	商 学 部	注 意 事 項	
制 度	公 募 制		
出 願 書 類	入試用願書 (推薦入試用)	○	推薦入試用の願書を使用し、「入試用願書記入上の注意および記入例」(37頁)を参照し、記載事項すべてについて記入してください。写真は、正面、上半身、無帽、背景のないカラーで縦3cm×横3cm出願前3か月以内に撮影したものを1枚副票に両面テープにて貼付してください。
	調 査 書	○	出身学校の所定様式で、学校長が証明し厳封したものの(詳細に記入してください)。
	推 薦 書 学 校 長 (様式1)	○	本学所定の様式(巻末添付の指定校・公募 共通)に学校長が記入し厳封したものの(詳細に記入してください)。
	志望理由書 (様式2)	○	本学所定の様式(巻末添付の公募用)に本学受験者本人が記載したもの(志望の理由が明確になるように記入してください)。

5. 入学検定料

- (1) 入学検定料 : 30,000円
- (2) 振込期限 : [Ⅰ期] 令和元年11月14日(木)厳守 (令和元年10月 1日(火)より振込可、A T M利用は不可)
[Ⅱ期] 令和元年12月16日(月)厳守 (令和元年12月 2日(月)より振込可、A T M利用は不可)
- (3) 振込金額 : 入学検定料30,000円、受験票郵送料342円の合計30,342円です。
- (4) 振込用紙は願書と一体となっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに最寄りの銀行または信用金庫窓口より「電信扱い」で振り込んでください。振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となります。
- (5) 窓口振込の際、入試用願書[A]、入学検定料領収書[F]に取扱銀行出納印が押されていることを確認してください。
- (6) 入学検定料領収書[F]は各自が保管してください。

6. 出願上の注意

- (1) 本学の公募推薦入学試験は、「専願制」です。
- (2) 出願書類に下記のような不備がある場合には受け付けることができませんので、十分注意してください。
 - ・ 入試用願書[A]・副票[B]・受験票[C]に記入漏れ、誤記のある場合
 - ・ 入試用願書[A]に取扱銀行出納印が押印されていない場合
 - ・ 出願書類が不足している場合
 - ・ 消せるボールペンで記入されている場合
- (3) 入学検定料が出願期間内に銀行へ振り込まれていた場合でも、出願書類が期間内に到着しなかった場合には受け付けできません。
- (4) 遠隔地からの郵便は天候等の事情により遅れることがありますので、早めに郵送してください。
- (5) 一度提出した書類および入学検定料は返還しません。

7. 出願方法と送付先

- (1) 出願書類は、本学所定の封筒を用いて、「速達書留」で郵送してください。
- (2) 出願書類封入の際には、封筒表面の窓あき部分から「出納印」、「出願する特別入試」が見えるように入れてください。
- (3) 出願書類送付先
〒062-8607 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 北海商科大学 入試・広報センター入試係

8. 受験票について

受験票は締め切り日以降、本人に送付します。なお、Ⅰ期は試験日の3日前まで、Ⅱ期は試験日の前日までに届かない場合は、入試係へお問い合わせください。

9. 個人情報の取扱いについて

出願に際し、提出された個人の入学試験情報は、個人情報保護の観点から次の目的以外には使用しません。

1. 合否判定に関わること
2. 合否通知の発送
3. 出身高等学校等への「合否」の提供
 - (1) 趣旨
合否結果は、高等学校における進路指導上の参考資料とされています。受験生の意思を本位とし、これらを出身高校に提供することで高等学校の要望に応えることを趣旨とします。
 - (2) 実施方法
大学から出身高等学校に下記の事項①②について、次のとおり提供されます。
 - ① 高等学校別の「合格者名簿」に、受験番号と氏名が表示されます（不合格者名は表示されません）。提供する時期は、合格発表日以降になります。
 - ② 高等学校別の「入試成績表」に、受験番号、氏名、入試状況（性別・卒年・段階評定・合否または手続状況）が表示されます。提供する時期は、令和2年5月以降を予定しています。
4. 本学関係諸機関（北海学園生活協同組合—合格者のみ、北海商科大学同窓会—入学者のみ）への提供
5. 各種統計処理及び分析結果の利用

10. 受験上の注意

- (1) 試験会場は北海商科大学校舎となります。
- (2) 試験日前日に校舎の位置確認はできますが、校舎内の下見はできません。
- (3) 試験日当日、受験票を忘れた方は直ちに入試係で再発行の手続きをしてください。
- (4) 携帯電話およびこれに類するものの試験場での使用を禁止します。
- (5) 受験票は必ず持ち帰り保管してください。
- (6) 上履きは不要です。
- (7) 面接までの時間が長くなる場合があります。必要に応じて各自で食事などを用意してください。

11. 身体に障がいがある場合の受験について

身体の機能に障がいがあり、受験時や入学後の学習に際して特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち入試係に必ずご相談ください。

12. 合格発表

- (1) 合格発表日については、3. 公募推薦入試日程（22頁）を参照してください。
- (2) 合格者には発表と同時に合格通知書と入学手続書類を速達便で郵送します。なお、直接交付はしません。
また、高等学校長宛にも文書で通知いたします。
- (3) 不合格者には、試験結果通知書を郵送します。
- (4) 合否について、電話等での問い合わせには、一切応じません。

◎ 本試験については成績開示をしませんので、試験結果についての確認・問い合わせには一切応じません。

ホームページへの合格者受験番号一覧の掲載について

正式な合格発表は、北海商科大学構内の所定掲示板の公示、および本人宛てに郵送する通知によるものとなりますが、受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として本学ホームページの「入試情報」に、合格者の受験番号一覧を掲載します。

なお、掲載期間は、合格発表日よりおおむね1週間とします。

北海商科大学ホームページ <http://www.hokkai.ac.jp>

13. 入学手続

- (1) 入学手続期間については、3. 公募推薦入試日程（22頁）を参照してください。
- (2) それぞれの期日までに所定の入学手続を行わない場合には、入学を認めません。特別な事情で授業料等の納入延期を希望する場合は、入試係にお問い合わせください。
- (3) 提出する手続書類等
 - ① 卒業証明書
 - ② 学生カード
 - ③ 写真2枚（縦3cm×横3cm）
 - ④ 学生・学費支給者・保証人住所・入学後履修する外国語届

以上の書類を入学手続期間内に、郵送（締切日必着）もしくは入試係に持参してください。

- (4) 授業料等納入金返還について

所定の期間内に入学辞退、学費等納入金返還手続を行った場合、入学金を除く既納入金を返還します。詳細については、入試係にお問い合わせください。

14. 公募推薦入学試験[Ⅰ期]案内

[1] 趣 旨

本公募推薦入学試験制度は、学業と学業以外の活動との調和のとれた優秀な生徒を選抜することを目的とし、道内外の高等学校及び中等教育学校から、広く公募するものです。商学（ビジネス）や観光関連分野に興味と関心があり、特に、アジアの時代にアジアを学び、グローバルに活躍する人材を募ります。

[2] 募集人員

20名（1校から若干名の推薦）

[3] 出願資格

- (1) 出願年度に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者で、学校長からの推薦がある者。なお、1校からの推薦人数は若干名とします。
- (2) 本学商学部への入学を希望し、本学を専願する者。
- (3) 学業成績が優秀であって、人物としても優れていると認められる者。全体の評定平均値が3.3以上である者。
- (4) 高等学校在学期間を通して積極的かつ主体的に体育・文化活動あるいは生徒会活動等を行い、充実した高校生活を過ごしたと認められる者。

[4] 選抜方法

- (1) 書類審査（50%）、面接（20%）、小論文（30%）の合計点で合否を判定します。
- (2) 書類審査は、調査書、推薦書、志望理由書の記載内容に沿って行います。
- (3) 調査書に記載された学業成績、資格・検定、校内・校外活動の実績は、本学が定める基準により点数化して評価します。
- (4) 小論文は「国際化が進む現代の日本に関する時事的なテーマ」について問題を一題出題します。試験時間は80分間です。800字程度で論述してください。

15. 公募推薦入学試験[Ⅱ期]案内

[1] 趣 旨

本公募推薦入学試験制度は、学業と学業以外の活動との調和のとれた優秀な生徒を選抜することを目的とし、道内外の高等学校及び中等教育学校から、広く公募するものです。従来の評価・選抜方法を用いるⅠ期とは異なり、アクティブ・ラーニングの進展などに対応したⅡ期を設けることで、生徒の多様な知的・文化的背景に配慮した選抜が可能となっています。商学（ビジネス）や観光関連分野に興味と関心があり、特に、アジアの時代にアジアを学び、グローバルに活躍する人材を募ります。

[2] 募集人員

5名（1校から若干名の推薦）

[3] 出願資格

- (1) 出願年度に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者で、学校長からの推薦がある者。なお、1校からの推薦人数は若干名とします。
- (2) 本学商学部への入学を希望し、本学を専願する者。
- (3) 学業成績が優秀であって、人物としても優れていると認められる者。全体の評定平均値が3.3以上である者。
- (4) 高等学校在学期間を通して積極的かつ主体的に体育・文化活動あるいは生徒会活動等を行い、充実した高校生活を過ごしたと認められる者。

[4] 選抜方法

- (1) 書類審査（50％）、面接（20％）、プレゼンテーション（30％）の合計点で合否を判定します。
- (2) 書類審査は、調査書、推薦書、志望理由書の記載内容に沿って行います。
- (3) 調査書に記載された学業成績、資格・検定、校内・校外活動の実績は、本学が定める基準により点数化して評価します。
- (4) プレゼンテーションの方法
 - ①プレゼンテーションは、口頭による説明を中心に10分間で行ってください。
 - ②プレゼンテーションには以下のものを使用することができます。
紙媒体の配布資料、パワーポイントのファイル、その他（ポスター・実物資料など）
 - ③配布資料がある場合、5部プリントアウトし、試験当日に持参してください。
 - ④パワーポイントを使用する場合、本学のパソコン（Windows）、プロジェクター、スクリーンの機材を利用できます。
 - ⑤機材の使用を希望する方は、事前に入試・広報センター入試係にご連絡ください。また、機材の不調等で動作できない場合を想定し、必ず配布用の資料を5部、試験当日に持参してください。

(5) プレゼンテーションのテーマ

近年、経済のグローバル化が一層進展するとともに、アジア各国をはじめとする外国人観光客が増加し、異文化と出逢う機会が身近なものとなってきていると言われております。これに関して、次の3つのテーマから1つ選び、10分間でプレゼンテーションを行ってください。

- ①「経済の活性化という点から、あなたが注目する北海道の企業の活動（商品、サービス、その他社会貢献活動など）について紹介してください」
- ②「あなたが訪日する外国人に紹介したい、北海道の観光資源（観光の目玉となるスポット、体験、行事など）について紹介してください」
- ③「あなたがこれまでに経験した異文化体験、異文化交流あるいはカルチャーショックなどについて紹介してください」

なお、プレゼンテーション終了後に質疑応答（10分程度）を実施します。

VI. その他の入学試験

〈海外帰国生徒特別入学試験要項〉

1. 趣 旨

国際化時代といわれている今日、海外のさまざまな分野で日本人が活躍しているなか、海外の教育機関で学び帰国した「海外帰国生徒」に対応する教育が求められています。

本学では、その豊かな国際経験を尊重して海外帰国生徒を積極的に受け入れるため、特別入試を行います。

2. 募集人員

商学部 若干名

3. 出願資格

日本の国籍を有し、外国で教育を受け、かつ、国の内外を通じて12年の学校教育を修了および修了見込みの者、またはこれに準ずる者のうち次のいずれかに該当する者

- (1) 外国の教育課程に基づく学校に2年以上継続して在学し、修了後2年以内の者、または令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (2) 外国の教育課程に基づく学校に2年以上継続して在学し、帰国後日本の高等学校に編入学をし、令和2年3月31日までに卒業見込みの者
- (3) 外国の教育課程に基づく学校に2年以上継続して在学し、帰国後2年以内の者で、高等学校卒業程度認定試験に合格または令和2年3月31日までに合格見込みの者。または大学入学資格検定に合格した者
- (4) 国際バカロレア資格を2年以内に取得した者

※ 出願資格および出願資格を証明する書類については、出願する前にできるだけ早く入試係にお問い合わせください。

4. 出願手続

(1) 出願期間

【郵送】令和元年11月 1日(金)～11月14日(木)消印有効

【窓口】令和元年11月 1日(金)～11月15日(金)午後 4時 窓口受付締切

※ 受験票は大学から受験生のもとへ11月18日前後に郵送します。

(2) 出願書類

① 入試用願書(推薦入試用)

② 写真1枚 副票の写真欄に両面テープにて貼付してください。ただし、写真の裏面がシールになっているものはそのまま貼付してください。

出願前3か月以内に撮影した写真(単身、正面、上半身、無帽、背景なし、カラー、縦3cm×横3cm)に限ります。

③ 出願資格を証明する書類

出願資格	提出する証明書類
(1)・(2)	最終出身高等学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書
	高等学校における在学期間の調査書または成績証明書
(3)	高等学校卒業程度認定試験受験者・大学入学資格検定受験者 ・合格者は、合格証明書 ・合格見込みの者は、合格見込みの証明書(高等学校卒業程度認定試験のみ)
(4)	国際バカロレア資格証書の写しと国際バカロレア最終試験の成績評価証明書

④ 経 歴 書（願書請求時に本学所定用紙を渡します）

(3) 入学検定料 30,000円 振込期限 令和元年11月14日(木) 厳守
(令和元年10月 1日(火)より振込可、ATM利用は不可)

- ① 振込金額は、入学検定料30,000円、受験票郵送料342円の合計30,342円です。
- ② 振込用紙は願書と一体になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに最寄りの銀行または信用金庫窓口より「電信扱い」で振り込んでください。振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となります。
- ③ 窓口振込の際、入試用願書[A]、入学検定料領収書[F]に取扱銀行出納印が押されていることを確認してください。
- ④ 入学検定料領収書[F]は各自が保管してください。

(4) 出願書類送付先

〒062-8607 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番 北海商科大学 入試・広報センター入試係

5. 入学試験概要

(1) 試験日

令和元年11月24日(日)

(2) 試験科目

- ① 日本語作文 (60分)
- ② 面接 (20分程度)

(3) 試験時間割

受験票に記載します。

(4) 試験場

北海商科大学校舎 (試験場案内図は32頁参照)

(5) 合格発表

令和元年12月5日(木) 午前10時 北海商科大学構内

- (1) 合格者には発表と同時に合格通知書と入学手続書類を郵送します。
- (2) 不合格者には、試験結果通知書を郵送します。

◎ 合格発表等についての電話等での問い合わせには、一切応じません。

◎ 本試験については成績開示をしませんので、試験結果についての確認・問い合わせには一切応じません。

ホームページへの合格者受験番号一覧の掲載について

正式な合格発表は、北海商科大学構内の所定掲示板の公示、および本人宛てに郵送する通知によるものとなりますが、受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として本学ホームページの「入試情報」に、合格者の受験番号一覧を掲載します。

なお、掲載期間は、合格発表日よりおおむね1週間とします。

北海商科大学ホームページ <http://www.hokkai.ac.jp>

6. 個人情報の取扱いについて

出願に際し、提出された個人の入学試験情報は、個人情報保護の観点から次の目的以外には、使用しません。

1. 合否判定に関わること
2. 合否通知の発送
3. 出身高等学校への「合否」の提供
本制度においては、出身高等学校への情報提供は行いません。
4. 本学関係諸機関（北海学園生活協同組合—合格者のみ、北海商科大学同窓会—入学者のみ）への提供
5. 各種統計処理及び分析結果の利用

7. 入学手続

(1) 入学手続期間

第一次手続および第二次手続

令和元年12月 5日(木)～12月20日(金) (入学金と授業料等の納入)

手続書類

令和2年 2月20日(木)～ 3月 6日(金) (入学手続書類の提出)

◎ それぞれの期日までに所定の入学手続を行わない場合には、入学を認めません。特別な事情で授業料等の納入延期を希望する場合は、入試係にお問い合わせください。

(2) 提出する手続書類等

- ① 学生カード
- ② 写真2枚 (縦3cm×横3cm)
- ③ 学生・学費支給者・保証人住所・入学後履修する外国語届
- ④ 卒業証明書または修了証明書 (卒業または修了見込みの者) あるいは合格証明書 (高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者)

以上の書類を入学手続期間内に、郵送 (締切日必着) もしくは入試係に持参してください。

(3) 授業料等納入金返還について

所定の期間内に入学辞退・学費等納入金返還手続を行った場合、入学金を除く既納入金を返還します。詳細については、入試係にお問い合わせください。

〈併設校推薦入学試験案内〉（北海高等学校・北海学園札幌高等学校）

1. 本制度の概要

本制度は、北海商科大学、北海高等学校、北海学園札幌高等学校の教育上の連携を深めて、北海学園に学ぶ学生・生徒の学力、資質の向上を達成するための制度です。

その運用は、高等学校在学中の学習成績および生活態度が良好で、大学入学後も引き続き好ましい学習活動を展開するに足ると判断される生徒を対象に、高等学校長の推薦をもって行います。

募集人員等については、大学と高等学校の相互協議に基づいて定めます。

選抜方法としては、高等学校から提出された「推薦者名簿」、その他の資料に基づき面接し判定します。

本制度の詳細は、各校に配布する別紙に記載します。

VII. 入学金・授業料等の学費納入金

(円)

納入時期		商 学 部		
		第1期 入学時	第2期 9月30日	計
入 学 金		200,000	-	200,000
授 業 料		436,000	436,000	872,000
教 育 充 実 費		50,000	50,000	100,000
大 学 諸 費		15,000	-	15,000
同窓会費	入 会 金	5,000	-	5,000
	会 費	10,000	-	10,000
初年度納入金合計		716,000	486,000	1,202,000

※ 授業料、教育充実費は、2期分納です。

VIII. 試験場案内図

一般入試・推薦入試会場

北海商科大学校舎

札幌市豊平区豊平6条6丁目10番

●地下鉄 東豊線「学園前」駅下車(出入口4番直結)



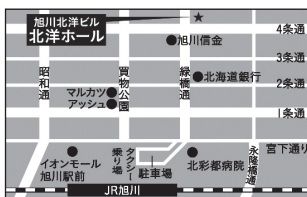
一般入試地方会場

(2月8日試験・2月13日試験)

北洋ホール

旭川市4条通9丁目1703番地
旭川北洋ビル8F

●JR旭川駅より徒歩約11分



(2月8日試験)

北海学園 北見校地

北見市北光235番地

●訓子府・置戸・勝山・陸別線、開成・津別線「北上5線」下車徒歩5分



(2月8日試験)

ホテルマイステイズ 函館五稜郭

函館市本町26-17

●市電「函館駅前」より「五稜郭公園前」下車徒歩1分



(2月8日試験)

とがち館

帯広市西7条南6丁目2番地

●帯広駅より徒歩15分／帯広駅よりバス2・17・31・36系統「帯広市役所南口」下車徒歩2分



IX. 入学後履修する外国語の選択について

本学では、卒業要件の必修外国語として、英会話、中国語、韓国語の内から1つの外国語を選択しなければなりません。

入学後、外国語の選択変更は原則的に認められませんので慎重に考えてください。

各外国語の内容は以下の通りです。内容をよく確認のうえ、必ず1つを選択してください。

1. 英会話

これまで学んだ英語を前提に、本学では会話主体の講義を行います。外国人講師と日本人講師によるバイリンガル教育で徹底的に語学力の向上をはかります。英語での日常会話の聴力と会話を身に付けることを目標とします。

1年次前期の英会話Ⅰを修得後に講義を履修するための諸条件がありますが、1年次後期以降も英会話の選択科目を履修することにより、コミュニケーション力を高めることができます。さらに、TOEICテスト等で一定のレベルに達した場合、本学の協定校であるカナダのレスブリッジ大学への学生交換留学プログラムに参加することができます。

2. 中国語

外国人専任教員による徹底的な語学教育を行い、中国語での日常会話の聴力と会話を身に付けることを目標とします。

中国語を履修している学生から40名を選抜し、本学の協定校（山東大学（威海）、煙台大学）において語学留学を実施します。選抜された学生は、1年次後期の9月～翌年1月の約5か月間、協定校で実施する語学プログラムを通じて国際的な視野と語学力を身に付けます。この海外語学留学は正規の授業として実施されるため、授業料および寮費等の費用はかかりません。ただし、渡航費、保険費用、生活費（食事代等）は自己負担となります。

3. 韓国語

本学専任教員と外国人講師による徹底的な語学教育を行い、韓国語での日常会話の聴力と会話を身に付けることを目標とします。

韓国語を履修している学生から10名を選抜し、本学の協定校（大田大学校）において語学留学を実施します。選抜された学生は、1年次後期の9月～翌年1月の約5か月間、協定校で実施する語学プログラムを通じて国際的な視野と語学力を身に付ける海外語学留学に参加します。この海外語学留学は正規の授業として実施されるため、授業料および寮費等の費用はかかりません。ただし、渡航費、保険費用、生活費（食事代等）は自己負担となります。

指定校・公募 共通

(様式 1)

※ 受験番号

令和 年 月 日

推 薦 書

北海商科大学 学長 殿

学校名 _____

学校長名 _____ (印)

下記の者は、推薦入学者として適当と認めますので推薦いたします。

氏 名	
生年月日	年 月 日生

推 薦 理 由

記載責任者

公募用

(様式 2)

※ 受験番号

令和 年 月 日

志望理由書

氏 名

<記入上の注意事項>

- ①表題を必ず書いてください。表題は志望理由本文の内容を的確に表現するものにしてください。
- ②推薦入試を受験する理由、本学で学びたいこと、将来の進路計画などを過不足なく書いてください。
- ③誤字・脱字に注意してください。
- ④消せるボールペンは使用しないでください。
- ⑤※印の欄には記入しないでください。

表 題

きりとり線



北海商科大学入試・広報センター入試係

〒062-8607 札幌市豊平区豊平6条6丁目10番
☎ (011)841-1161 (代) FAX (011)824-0801

◇ 窓口取扱時間

月～金 9:00～16:00

土 9:00～12:40

(但し、12:40～13:30の間および日曜・祝祭日を除く)

◇ ☎ 0120-733-066